

子どもと関わる人のための

実践心理学講座

～子どもと関わる専門性を学ぶ・磨く・活用する～


全12回
(後期)


子どもと関わる人には『心理学』の知識が不可欠です。

『心理学』を自分のこととして学び、理解していくことはそう難しいことではありませんが、それを支援者として上手に活用するためには、実践に即した考え方が必要になってきます。言葉の一つひとつ、表情の一つひとつが、支援を必要とする人にとって大切なメッセージになります。実践心理学講座では、事例を交えながら、わかりやすく心理学の知識を伝えていくと共に、それをどのように現場で活用していったらいいかをお話ししていきます。支援者としての学びと、支援者同士の交流・息抜きの場としてご活用ください。



10月14日(日) 静岡市清水市民活動センター 12周年記念事業 共催	時間の構造化とゲーム分析(コミュニケーションの罫を見抜く) 身近な人間関係の中でパターン化しているネガティブなコミュニケーションについて、そのメカニズムを学び、それを回避できるようにしていきましょう。
11月11日(日)	発達障害の基礎知識(リフレーミングすることで、子どもの個性が光る) あなたは発達障害についてどれだけの知識を持っていますか? 支援者には、柔軟な視点、長期的な視点が不可欠です。発達障害についていっしょに学びましょう。
12月9日(日)	心のメッセージを読み取る(自分の心との新鮮な出会い) 一枚の画用紙に自分の気に入った写真や絵を貼っていく手法『コラージュ』は、ことばや絵で表現することが苦手な人にも使える手法です。実際に体験しながら、その効果を感じてみましょう。持ち物: 切り抜いても良い雑誌や写真、はさみ、のり
1月13日(日)	アセスメントの極意(話の聴き方、相談の受け方) どんな相手に対しても、アセスメントができなければ問題解決を図ることはできません。私が行っているカウンセリングの流れに沿って、アセスメントの仕方をお話ししていきます。
2月10日(日)	心を伝える技術(まずは形から。ソーシャルスキル教育の実際を学びましょう) 相手に自分の気持ちを伝えるためには、どのように伝えるのか…、その技術(スキル)がとても大切です。実際に学校現場で行っているソーシャルスキル教育についてお話しします。
3月10日(日)	講座のまとめと事例検討(子どもや保護者を支えるために) 今まで学んできた心理学の知識を活用して、持ち寄った事例について参加者と共に対処の仕方を考えます(話し合っほしい事例をお持ちください)。

対象: 子どもと関わる仕事やボランティアをしている人、学生

時間: 9:30~12:00 (受付: 9:15~9:30)

参加費: 1回1500円(資料代を含む)

定員: 25名(先着順)

会場: 清水市民活動センター 会議室

静岡市清水区港町2丁目1-1 TEL 054(340)1010

※無料駐車場がいっぱいの場合は、有料駐車場をご利用ください。

<参加申し込み>

氏名、住所、連絡先、職種(仕事内容)を明記の上、電話またはEメールにてお申し込みください。

■電話: 054(369)0354(大村)

■Eメール: kapparapa.1998@gmail.com

講師

川島多美子(NPO法人 かつばらば編集室 理事長)

1998年に、静岡市清水区興津に子どもの居場所『かつばらば編集室』を開く。

現在は、NPO法人 かつばらば編集室の運営を続けるとともに、スクールカウンセラーとして小・中学校を訪問。学校や地域での相談活動やカウンセリング、また講座・講演等の活動を行っている。

<資格>

日本カウンセリング学会 認定カウンセラー

家族相談士(家族心理士・家族相談士資格認定機構認定)

交流分析士インストラクター(日本交流分析士協会認定)

特別支援教育士(特別支援教育士資格認定協会認定)

ガイダンスカウンセラー(スクールカウンセリング推進協議会認定)